

# 保健婦だより

子供の発熱・ひきつけ

23



大人の平熱は三六度台ですが、子供は運動が活発で新陳代謝も盛んなため、平熱が大人より高めなのが普通です。いつもの様子と変わりなければ三七・四度までは心配いりません。ただ、子供によって個人差がありますし、測る時間によっても違いがありますから、ふだんから平熱を確認しておくといいでしょう。子供は自分で体温を調節する機能が未熟なため、いろいろな原因で発熱します。なかでも一番多いのは風邪によるもの。突然に発熱することもありますが、平熱など子供の状態をよく知っていれば、より冷静に対処できると思います。発熱したら次のことに注意しながら処置に努めてください。

- ①** 正確に体温を測りましょう。  
**②** 安静にさせ、寒けがあるよう

**応急手当**

子供のひきつけて最も多いのは発熱に伴うもの、つまり熱性けいれんです。かわい子子供が全身をこわらばせ、すごい形相をする様子を見て、あわてるなというのは無理かもしれませんが、一回のひきつけて死亡するようなことはまずありません。なるべく落ち着いて処置して

**ひきつけ**



**注意** 下熱用の坐薬は発熱が三八・五度を超える場合に使用し、量と時間の間隔に注意してください。一度医師に処方してもらい、使用方法を聞いておくといいでしょう。

- ③** 吐き気、下痢、機嫌、手足の動き、食欲など、発熱以外の症状をよく観察しましょう。  
**④** 水分の補給は重要です。水や果汁などを、一回の量を少なめにして何回も与えましょう。

ださい。

**応急手当**

- ①** 静かに寝かせ、衣服をゆるめてあげます。  
**②** 吐き気があるようなら、顔を横に向けて吐きやすくしてあげます。  
**③** ひきつけが治まったら体温を測り、寒けがあるようなら温めてあげましょう。

**注意**

- ①** 大声で名前を呼んだりしてはいけません。  
**②** ひきつけの際に舌をかむことはありません。心配して何かをかませると、かえって口の中を傷つけることがありますからやらないほうが安全です。

**救急車の正しい利用法**

もし、あなたや家族がけがをしたり急病になったりしたときは、まず掛かり付けの医師へ連絡してください。救急車は、タクシーや自家用車で搬送できないような患者の場合に利用してください。

③ 発作を起こした子供を、いきなり病院等へ運ぼうとせず、様子をみて、発作が治まってからにしてください。ただし、発作が十分以上続いたり、意識がいつまでも戻らなかつたりした場合は、病院等へ連絡してください。

**無料開放！ あきたスカイドーム**

県立中央公園(雄和町)に屋根付きグラウンドが完成しました。「かまくら」をイメージし、多雪地帯のドームとしては世界で屈指の大きさです。愛称も「あきたスカイドーム」と決まり、2月から3月にかけて無料開放されます。

**無料開放期間**  
 2月5日(月)～3月30日(金)  
**公開時間**・9時～17時  
**問い合わせ**  
 県都市公園建設事務所  
 ☎0188-864414

**ちびっこギャラリー おとうさん**

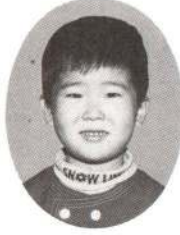


あべ かずたかくん  
 たかいおもちゃをかくってくれるよ。



さとう みゆきちゃん  
 ジャスコへつれてってくれるの。

**南ヶ丘幼稚園**



なかた たかみちくん  
 にちょうびにやきゆうしてくれるんだ。